

# 金沢そぞろ歩き(2) 徒歩で金沢の神社巡り

金沢駅から金沢城周辺地域には、近江町市場、兼六園、ひがし茶屋街、武家屋敷跡、21世紀美術館などの観光地のほか、有名な神社仏閣も数多く存在しています。この春、金沢駅から徒歩で9つの神社を参拝し、御朱印をいただいた時の巡回コースを皆様にご紹介したいと思います。

朝、金沢駅を出発し、安江八幡宮、浅野神社とお参りし、ひがし茶屋街の端にある宇多須神社を目指します。次に、ひがし茶屋街から浅野川に抜け、梅の橋を渡り、その対岸に鎮座する浅野川神社を参拝します。浅野川を下り、武蔵ヶ辻方面に向かうと5分ほどで、久保市乙剣宮に到着します。久保市乙剣宮から尾崎神社に向かう途中には、近江町市場があります。

ひがし茶屋街でのんびり観光した場合、近江町市場あたりで昼食をとるのが良いかもしれません。近江町市場から尾崎神社までは5-6分の距離です。尾崎神社から金沢城西側のお堀通りを6分ほど歩くと、重要文化財に指定され、ギヤマン(ステンドグラス)と日本最古の避雷針が目目を引く神門に象徴される尾山神社に到着します。

尾山神社からは、お堀通りを広坂方面に歩き、石浦神社、さらに金澤神社を目指すルートもありますが、鼠多門(ねずみたもん)橋を渡り、金沢城公園に入る「加賀百万石回遊ルート」が2020年に一般に公開されました。尾山神社から鼠多門を抜け、城内を散策してから、兼六園を見学した後に金澤神社、石浦神社を参拝するコースがお勧めです。石浦神社の向かいには、21世紀美術館があり、夕食までのひと時をゆったりと過ごすのも良いでしょう。春の神社巡りでは、浅野川神社と石浦神社は書置きのお朱印でしたが、それ以外は御朱印帳に墨書きしていただきました。特別観光をせずに参拝を主目的にした場合、3-4時間ほどで、巡回いただけるコースです。

この秋、紅葉が映える金沢の神社を巡り、創建当時の古をしのんでみてはいかがでしょうか。

